

令和6年度 大田区立田園調布小学校 授業改善推進プラン わたしたちの授業改善のポイント

〇〇について、
考えていきたい。

基本方針

児童の学ぶ意欲を高め、意図を明確にした協働的な
学習を重視し、より質の高い授業づくりを目指します

育てたい児童

授業改善のポイント

わたしたちは

* 体験的・問題解決的な学習を重視する中で、児童による主体的で協働的な学習活動を充実させ、創造的な問題解決能力やコミュニケーション能力の育成を図ります。

* 【課題把握】→【計画】→【実践】→【評価】→【改善】のサイクルを重視しながら、日々の授業力を向上させ、見いだされた課題は決してそのままにせず、児童の学力向上に繋がります。

自分と異なる他者の考えやよさを理解し、かかわり合いで主体的に学びを深める子

授業改善によって育むべき能力・態度

- 物事の本質を見抜く力
 - 見通しをもち、計画を立てる力
 - 根拠を明確にしながら筋道を立てて考える力
 - 多面的、総合的に考える力
 - コミュニケーションを行う力
 - よりよいものを創り出していく力
 - 他者と協力し、役割を果たす態度
 - 違いを認め、つながりを尊重する態度
 - すすんで参加する態度
- など

プランの実効性を高めるための校長の方略

* 各教科等の基礎的・基本的な内容の確実な習得とその活用・探究の力を育成するために授業の質を高め、自ら課題を設定し、柔軟に考え、豊かに表現する問題解決的な学習と児童相互のかかわり合いを重視した協働的な学習を日常化します。

【学習過程の工夫：①課題をつかむ⇒②考えをもつ⇒③考えを表す⇒④もう1度考え直す⇒⑤考えをまとめる⇒⑥振り返りをする（学びを次に生かす）】 ※①⑥の学習過程をより充実させ、学びの連続性を重視する。

* 個性や能力に応じた指導の充実を図るため、指導体制を工夫・改善し、授業観察等、全教員による指導の組織化を図ります。

* 体験的な活動を重視し、その充実と拡充に努めます。

* ゲストティチャーを招聘した教育活動の成果を継承し、地域の教材化や外部人材の活用を積極的に推進します。

* 児童による自己・相互評価、教師による診断的・形成的評価の充実にも努めます。

* 協働的な学習を活性化し、学びの深まりに繋げるためのツールとして、ICTを活用した授業を実践します。